

【第5回審議会意見シート】主な意見等

ブロック別の優先順位	【ブロック分け候補案に基づく具体案】 ・グループ協議における3つの視点のうち、「視点a こどもたちへの影響」と「視点b 地域性、地域コミュニティとの結びつき」に関しては、現中学校区を基にした再編が受け入れられやすく、実行性が高いと思われる。 ・一方で、20年先を見据えた「学校の持続可能性」を考慮するとなると、今後の加須市の都市計画に沿った再編を検討する必要がある。 ・4つの候補案のうち、最初は候補案①が現実的かと思ったが、候補案④の都市計画を基にした大きなブロックで捉え、4つのブロックでの最優先地区（ブロック）を検討したほうが良いという考えに至った。 ・特に、加須北中学校区は、大越小学校と樋遣川小学校を統合しても減少割合が高い数値であり、20年先に再度再編の検討をしなければならない可能性がある。旧加須市と旧大利根町との統合の難しさもあるが、候補案④におけるBブロックは大いに検討する必要がある。 ・候補案④におけるAブロックとDブロックは、地域性を優先して早い段階で再編を進めたい。Cブロックは、現状維持等を含め、検討する時間はまだあると思われる。
	【検討に当たっての視点】 ・「1 複式学級となる小学校の地区をどのように再編するか」「2 通学区域が重なる小学校の再編を進めるべきか」という視点での検討が必要と考える。 ・こどもたちにとって望ましい学校規模・学級規模の確保という視点から、小規模校の学校を含むブロックを最優先に検討すべきと考える。 ・こどもたちへのアンケート結果や、地域の方々の声から、優先すべき学校を把握することが大切である。 ・大切にすべき視点は、「通学距離・通学時間」だと考える。そのため、市内の河川や橋、鉄道、大きな道路などがわかる資料があるとよい。 ・細かいブロック分けは柔軟性に欠ける。まずは、大きなブロック分けを決めてから、それぞれのブロック内で学校形態・スクールバスの必要性等について検討したい。
	【考慮すべき事項】 ・基本方針で示した市の現状や、20年後の学校規模を念頭において、検討する必要がある。 ・こどもへの影響を一番に考えたいが、地域コミュニティとの関係も考慮する必要がある。 ・不登校の児童生徒数が増加しており、この点についても配慮しなければならない。

基本計画（骨子案）の内容や事前の意見募集の実施方法	【基本計画（骨子案）の内容】 ・ 現段階の構成案でよいと思う。 ・ 「魅力ある学校像のキーワードと具体例」「適正規模・配置などの具体的な方策（現在の加須市の状況を載せ、基本的な考えを提示する）」「20 年先を見据えたビジョン（各ブロックの通学区域や人数等）」「小中一貫教育の説明」「加須市の特色（加須市の良さや、地域の方たちの取組等）」を盛り込んでほしい。 ・ 保護者が一番気になるであろう通学距離と時間、安全・安心な通学環境について、考え方を提示できるとよい。 ・ 第3章に「学校整備状況」を追加してほしい。 ・ 4つの地域にこだわらないという視点を持ってもらうため、市域を3地域に区分した「都市計画マスタープラン」の構想を何らかの形で盛り込みたい。 ・ これまでの議論の積み重ねによって、市が導き出した望ましい学校規模とその理由を提示できるとよい。 ・ 児童生徒数の推移とともに、20 年後の学校規模をわかりやすく示してほしい。
	【事前の意見募集の実施方法】 ・ これまでの協議で出された意見やポイントを明確に示し、回答する方が考えやすいよう配慮が必要だと思う。 ・ 回答の選択肢を多く設定するとよいと思う。

その他ご意見など	・ グループ協議は、様々な考えを交流させることができるため、毎回異なるメンバーで話し合うことでより考えが深まると思う。 ・ グループ協議について、その日に引き出したい事項の検討、整理、文章化するための協議時間を確保するため、ほかの議題を簡略化するといった工夫が必要ではないか。 ・ 学校再編は、子どもたちにとって環境が大きく変わることから、再編後の子どもたちへのケア・フォローが大事になってくる。中でも、身体が弱い子どもたちへの配慮を特にお願いしたい。 ・ 「主な学校形態の概要」について、小中一貫教育が身近ではないため、説明が難しく感じた。 ・ 他市の学校再編に関する情報共有について、新校開校に当たっての取組や子どもたちへのアンケート、保護者の声などを知ることができ、参考となった。 ・ 学校の再編について、「わからない・決められない」という意見も聞く。様々な意見をまとめた上で、市が道筋や方向性を示すことも必要ではないか。 ・ 公立幼稚園は、加須市の特色の一つでもあるため、小中学校の再編を検討する上で、幼稚園や保育所も含めて考えることも一案ではないか。 ・ ブロック分けの決定から具体的な再編までを見据えて、基本計画素案の作成をできるだけ速やかに進めたい。 ・ 審議会では、委員による熱心な協議を重ねている。このようにしっかりと検討していることを、傍聴者をはじめ学校再編に関心を持っている人たちに広く伝えられればと思う。
----------	--